

書類閲覧用 端末要件

平成 25 年 8 月

金融庁 総務企画局 企業開示課

- ◆Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- ◆Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標又は商標です。
- ◆Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標又は登録商標である場合があります。
- ◆Adobe® product screen shots reprinted with permission from Adobe Systems Incorporated.
- ◆Adobe、Adobe Photoshop、Adobe Illustrator は、Adobe Systems Incorporated の登録商標又は商標です。
- ◆その他、記載されている会社名及び製品名は、各社の登録商標又は商標です。
- ◆本文中では、TM、®、©は省略しています。
- ◆本文及び添付のデータファイルで題材として使用している個人名、団体名、商品名、ロゴ、連絡先、メールアドレス、場所、出来事等は、全て架空のもので、実在するものとは一切関係ありません。
- ◆本書に掲載されている内容は、平成 25 年 8 月現在のもので、予告なく変更される可能性があります。
- ◆本書は、構成、文章、プログラム、画像、データ等の全てにおいて、著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、いかなる方法においても複写、複製等、著作権法上で規定された権利を侵害する行為をすることは禁じられています。
- ◆本書に記載の会社名及び製品名について、金融庁はそれらの会社、製品等を推奨するものではありません。

1 操作環境について	4
1-1 Windows Vista をお使いの方へ	5
1-2 Firefox をお使いの方へ	5
2 事前準備	6
2-1 EDINET 利用時の操作環境	6
2-2 信頼済みサイトへの登録	7
2-3 証明書の設定	10
2-3-1 証明書設定の必要性確認	10
2-3-2 証明書の設定	12
2-4 JRE の設定	13
2-5 フィルタリングソフトを導入している場合	14

本書について

本書は、「有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト」を利用するためのコンピュータの事前準備及び必要な設定変更について説明しています。

EDINET を御利用いただくために






EDINET で開示書類を閲覧するための前提知識として、一般的な Web ブラウザを使用し、インターネットが御利用いただける方を対象としています。

本書の表記について

本書は次の環境で作成しています。

OS	Microsoft Windows 7 SP1
ソフトウェア	Microsoft Internet Explorer 9 JRE Version7 Update7 Adobe Reader X

本書内に記載している記号は、次のような意味があります。

表示	意味	表示	意味
POINT 	操作に関連するポイントについて説明しています。		画面の入力又は選択する項目等を指します。
MEMO 	知っておいていただきたいことについて説明しています。		画面で表示された項目を指します。
 重要	重要事項について説明しています。必ずお読みください。	《 》	画面の項目名を指します。 例：《EDINET コード》をクリックします。
[]	画面名を指します。 例：[提出者検索画面]が表示されます。	【 】	キーを押す操作を指します。 例：【F5】キーを押します。

製品名の記載について

本書では、次の略称を使用しています。

名称	略称
Windows 7	Windows 7 又は Windows
Windows Vista	Windows Vista 又は Windows
Windows XP	Windows XP 又は Windows
Windows Internet Explorer 9	Internet Explorer 9 又は Internet Explorer
Windows Internet Explorer 8	Internet Explorer 8 又は Internet Explorer
Windows Internet Explorer 7	Internet Explorer 7 又は Internet Explorer
Adobe Reader X	Adobe Reader X 又は Adobe Reader

<<EDINET の利用に当たって>>

EDINET を装い、ユーザ ID、パスワード等の個人情報を盗もうとする偽の Web サイトに注意してください。

このような Web サイトに誘導するメールが届いても、リンク先にアクセスしたり、添付ファイルを開いたりしないように注意してください。

EDINET からメールで個人情報を照会することは一切ありません。

なお、ウィルス対策ソフトを最新の状態にするなど、御利用環境のセキュリティ対策をおすすめします。

1 操作環境について

「有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト」を利用する場合の、コンピュータ環境について説明します。

EDINET は、次の条件を満たす標準的なパソコンで動作を確認しています。

また、「ソフトウェア」のオペレーティングシステムと Web ブラウザとの組合せは、下表の組合せにより、動作確認をしています。

<ハードウェア>

ディスプレイ解像度： 1024 × 768 以上

<ソフトウェア>

オペレーティングシステム	Web ブラウザ			
	Internet Explorer 9	Internet Explorer 8	Internet Explorer 7	Firefox17
Windows7 SP1 (32bit、64bit のいずれも可)	○	○	—	○
Windows Vista SP2	○	○	○	○
Windows XP SP3	—	○	○	○
JRE	Version7 Update7			

※上の表の組合せ以外で EDINET を利用する場合、画面の表示が操作ガイドと一部異なる場合があります。

※EDINET を利用するためには、事前に政府認証基盤(GPKI)のホームページから「アプリケーション認証局の自己署名証明書」を入手する必要があります。手順は「2-3 証明書の設定」(p.10)を確認してください。

※PDF の書類を閲覧するためのソフトウェア(例: Adobe Reader)が必要です。

※JRE は、XBRL から CSV への変換ツールを利用する場合に必要です。

1-1 Windows Vistaをお使いの方へ

Windows Vista 環境で EDINET を御利用いただく場合は、次の注意事項があります。

- メニュー、テキストボックスの位置、サイズ等が異なる場合があります。
- ダイアログボックスの指定方法及びウィンドウの表示が、操作ガイドの記載と一部異なる場合があります。

1-2 Firefoxをお使いの方へ

Web ブラウザとして Firefox を使用し EDINET を御利用いただく場合は、次の注意事項があります。

- メニュー、テキストボックスの位置、サイズ等が異なる場合があります。
- ダイアログボックスの指定方法及びウィンドウの表示が、操作ガイドの記載と一部異なる場合があります。

2 事前準備

EDINET を利用する前に、御利用いただくコンピュータに事前準備が必要です。事前準備の手順について説明します。

2-1 EDINET利用時の操作環境

EDINET に接続する際に、御利用いただいているコンピュータで、初期設定から変更する箇所について説明します。

1 信頼済みサイトへの登録

Web ブラウザとして、Internet Explorer を使用する方は、[有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト]を信頼済みサイトに登録します。



2 証明書の設定

Internet Explorer を使用する方のうち「証明書の自動更新」プログラムが有効でない方、又は Firefox を使用する方は、政府認証基盤(GPKI)のホームページから「アプリケーション認証局の自己署名証明書」をダウンロードし設定します。

1 台のパソコンで、Internet Explorer 及び Firefox を使用している場合は、Internet Explorer で設定すると、Firefox の設定にも自動で反映がされます。



3 JRE の設定

XBRL から CSV への変換ツールを利用する場合のみ設定します。

2-2 信頼済みサイトへの登録

Internet Explorer を起動し、[有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト] を「信頼済みサイト」に登録します。「信頼済みサイト」には安全であることがわかっている Web サイトの URL を登録しておくことで、登録した Web サイトからのダウンロード及び実行時の警告が表示されず、また、実行時の制限を受けないようにできます。EDINET の [有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト] を正しく動作するように利用していただくために、信頼済みサイトへ登録します。

1

Internet Explorer を起動します。

2

メニューバーの《ツール》から《インターネット オプション》をクリックします。



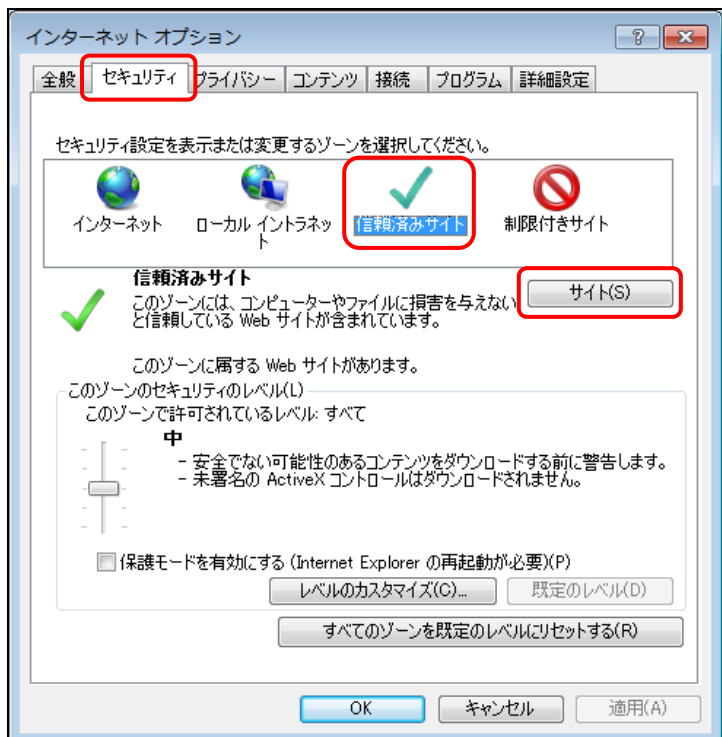
[インターネット オプション]が表示されます。セキュリティの設定をします。

3

《セキュリティ》タブをクリックします。

4

(信頼済みサイト)を選択し、信頼済みサイト サイト(S) (サイト)をクリックします。



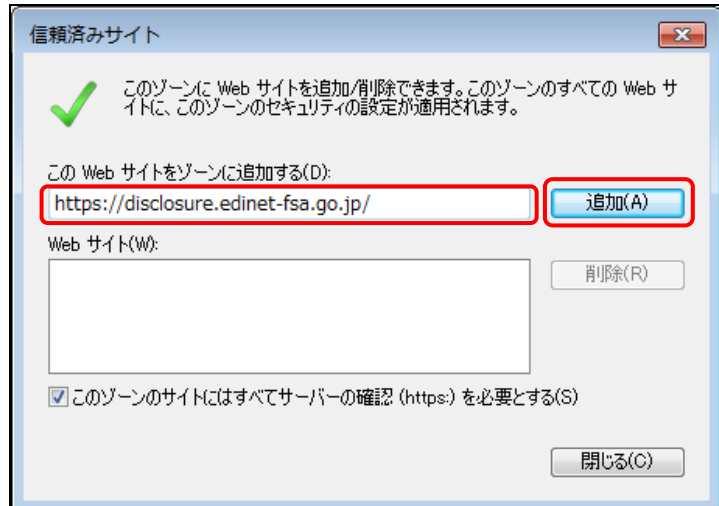
[信頼済みサイト]が表示されます。

5

《次の Web サイトをゾーンに追加する》
に
「https://disclosure.edinet-fsa.go.jp/」と
入力します。

6

追加(A) (追加)をクリックしま
す。

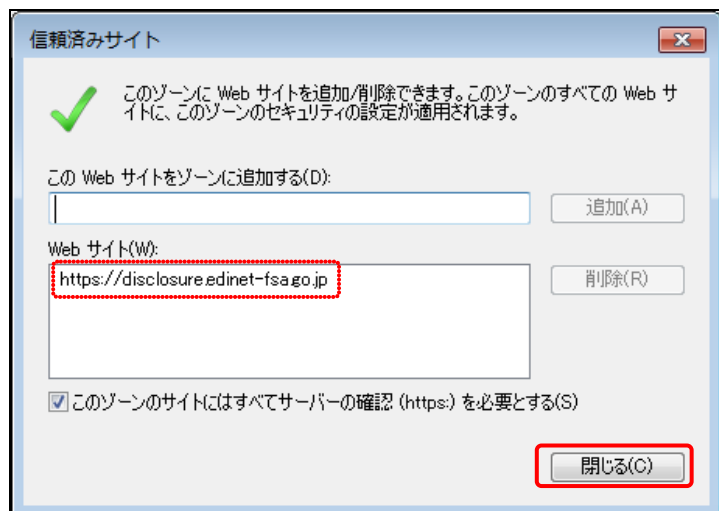


7

《Web サイト》に操作 5 で入力した URL
が追加されたことを確認します。

8

閉じる(C) (閉じる)をクリックしま
す。



2-3 証明書の設定

Internet Explorer を使用する方のうち「ルート証明書の更新」プログラムが有効でない方又はFirefoxを使用する方は、EDINETに接続するために政府認証基盤（GPKI）のホームページから「アプリケーション認証局の自己署名証明書」をダウンロードし、御利用いただくコンピュータに設定してください。

Internet Explorer を使用する方は、「2-3-1 証明書設定の必要性確認」の操作をし、設定が必要であるかを確認します。設定が必要な方（Firefoxを使用する方を含む）は、「2-3-2 証明書の設定」の操作をします。

2-3-1 証明書設定の必要性確認

Internet Explorer を使用する場合は、EDINETの「有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト」に接続し、「アプリケーション認証局の自己署名証明書」を手動で設定する必要があるかを確認します。

1

Webブラウザを起動し、「有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト」を表示します。

URL

<http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/> に接続してください。



2

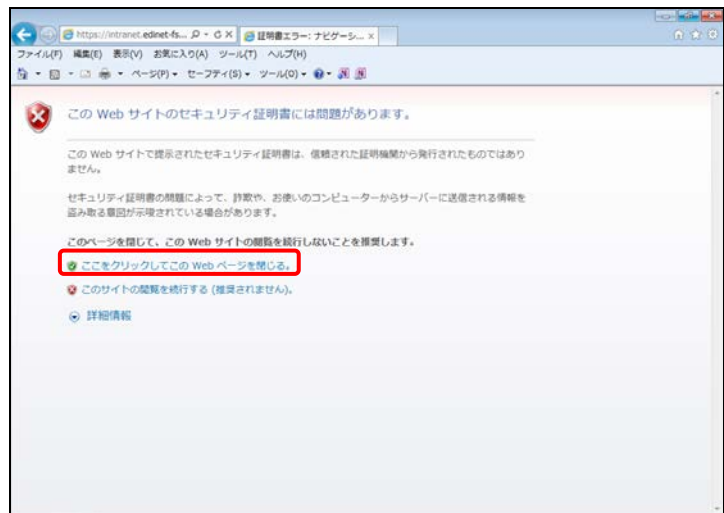
「有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト」にある《書類検索》の《書類簡易検索》をクリックします。

The screenshot shows the EDINET website interface. At the top, there is a navigation bar with 'English' and a font size selector. Below that, the main content area is titled '有価証券報告書等の開示書類を閲覧するサイト'. There are several tabs: 'トップページ', '書類検索', '公告閲覧', '書類比較', and 'ダウンロード'. Under the '書類検索' tab, there are several options: '書類検索', '書類簡易検索', '全文検索', '公告閲覧', '書類比較', and 'ダウンロード'. The '書類簡易検索' option is highlighted with a red box. To the right of these options, there is a detailed description of each search function. At the bottom of the page, there is a footer with the text '金融庁 Financial Services Agency. The Japanese Government Copyright ©金融庁 All Rights Reserved.'

3

[セキュリティの警告]が表示される場合は、「2-3-2 証明書の設定」の操作が必要です。

《ここをクリックしてこの Web ページを閉じる》をクリックして Web ブラウザを終了します。

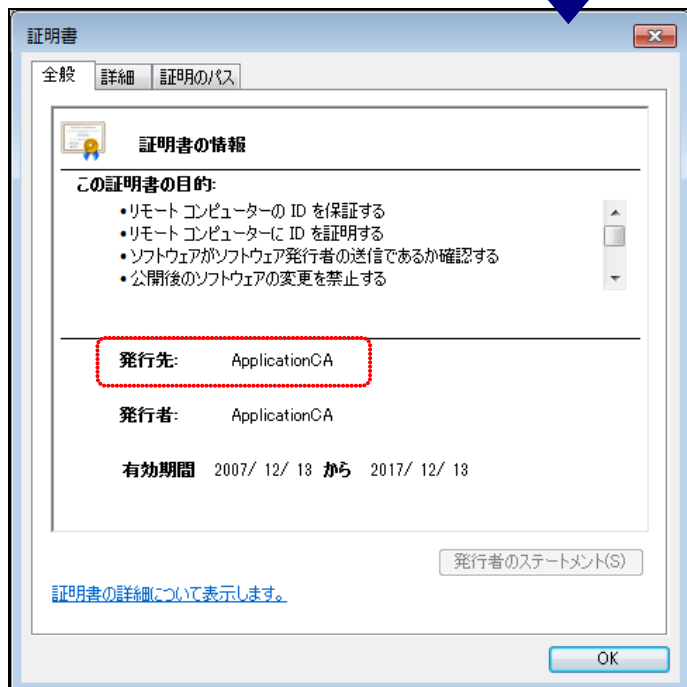
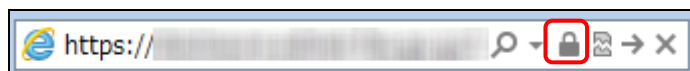


[セキュリティの警告]が表示されない場合



[セキュリティの警告]が表示されない場合は、「2-3-2 証明書の設定」は不要です。Web ブラウザの鍵マークをクリックし、[証明書]を表示します。

《発行先》に「ApplicationCA」と表示されることを確認します。



2-3-2 証明書の設定

政府認証基盤（GPKI）のホームページから、「アプリケーション認証局の自己署名証明書」をダウンロードし、御利用のコンピュータに設定します。

1

Web ブラウザを起動します。

2

政府認証基盤（GPKI）のホームページに接続し、「アプリケーション認証局の自己署名証明書」をダウンロードし、設定します。

《アプリケーション認証局》をクリックし、以降の操作は表示される画面に従ってください。

政府認証基盤（GPKI）の

ホームページ



政府認証基盤（GPKI）のホームページの URL は、<https://www.gpki.go.jp/> です。

政府認証基盤（GPKI）のホームページ及び「アプリケーション認証局の自己署名証明書」の設定に関する質問は、政府認証基盤（GPKI）のホームページに記載されている、《お問い合わせ》より確認してください。



※本画面は 2013 年 3 月現在のものであります。

2-4 JREの設定

「XBRL から CSV への変換ツール」を利用する場合は、事前に Oracle Corporation の「JRE (Java Runtime Environment)」のインストールが必要です。



JRE (Java Runtime Environment) のダウンロードサイト

JRE (Java Runtime Environment) は、次のホームページからダウンロードできます。

※次のホームページは Oracle Corporation で運営されており、金融庁が運営しているものではありません。このアドレスは 2013 年 3 月時点のものです。

<http://www.java.com/ja/download/>

1

Internet Explorer を起動し、Java のダウンロードサイトを表示します。

2

画面中央にある「無料 Java のダウンロード」ボタンをクリックします。

3

以降の操作は表示される画面に従ってください。



2-5 フィルタリングソフトを導入している場合

フィルタリングソフトを導入している場合で、EDINET に提出された書類を閲覧するときは、次の URL がアクセスできるように設定してください。

<EDINET>

<http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>

<https://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>

<https://disclosure-sorry.edinet-fsa.go.jp/>

<政府認証基盤(GPKI)>

<https://www.gpki.go.jp/>

また、EDINET での書類閲覧にあたり、Adobe Reader が必要となります。また、XBRL から CSV への変換ツールを使用する場合は、JRE (Java Runtime Environment) が必要となります。御利用いただくコンピュータに事前にインストールしておくか、又はそれぞれのダウンロードサイトをアクセスできるように設定してください。

■■■ 改版履歷 ■■■

No.	改版日	改版内容
1	2013.08	初版

